



世界脳週間2020



講座概要

「世界脳週間」は脳や神経研究の意義・重要性を一般に知ってもらうことを目的として、世界的規模で行われているキャンペーンである。

日本での「脳週間」は2000年以降「NPO法人 脳の世紀推進会議事務局」が主体となり、主に高校生を対象に全国各地の脳を研究している機関との共催で開催されている。

群馬大学では医学部の神経科学グループ15分野の協力で実施する。

催しは、午前の部で脳神経の最先端研究についての講演。午後の部では脳研究の面白さを紹介する体験学習を行う。

実施責任者：大学院医学系研究科教授 横尾 英明

□ 講義日程

日 程		講 義 内 容	講 師	
第 1 日	5 月 2 日 (土)	10:00 S 12:00	<p>【午前の部 講演会】 「遺伝子改変ネズミが活躍する脳科学研究」 脳科学研究では遺伝子操作をしたネズミが盛んに用いられています。そうした研究成果の一端を紹介します。</p> <p>「脳腫瘍と闘う子ども達便り ー最新診断・治療から就学支援までー」 脳腫瘍は若い世代にも稀ならず発生する病気です。第一線の診療の現場を紹介するとともに、病気と闘う子ども達の日常にも光を当てます。</p>	大学院医学系研究科 遺伝発達行動学 助教 柿崎利和 東京女子医科大学 小児脳神経外科 准教授 藍原康雄
		13:00 S 16:00	<p>【各研究室で体験学習】 各グループに分かれて各研究室での体験学習</p>	